



国際交流ひろば

7
月号

KAGOSHIMA International Association News

VOL. 234/July 2020

ベトナム理解講座

in

か

ご

し

ま

主 催：(公財) 鹿児島県国際交流協会

日 時：【第1回】2020年8月 8 日(土) 14:00—15:30
 【第2回】2020年8月22日(土) 14:00—15:30

場 所：かごしま県民交流センター 東棟4階 大研修室第4

対 象 者：県内にお住まいのベトナムに関心があり、
 第1回・第2回の両講座を受講できる方

定 員：30名程度(要予約・先着順)

申込方法：氏名・連絡先・所属(あれば)を明記の上、
 電話、メールでお申込みください。

募集〆切：7月16日(木)

お 願 い：新型コロナウイルス感染防止対策として、マスクの着用、
 受付での手指消毒、体温測定などについて協力をお願いします。

参加費無料



[北西部ハ・ザン省の棚田]

2019年6月末時点での鹿児島県内の在留外国人数は、11,453人で、うちベトナム出身の方が4,357人と約38%を占めています。私達の身近な場所でベトナムの方とお会いする機会が増えています。ベトナムってどんな国?ベトナムの人について知りたい!と思ったことはありませんか。鹿児島で様々な国籍の方が、お互いのことを理解して、協力し合って生活していく多文化共生社会を実現することは、今後の国際交流を進めていく上でも非常に大切なことです。今回は、ベトナムの現状や生活習慣などについて鹿児島在住のベトナムの方から直接お話しいただく講座を開催します。ベトナムに興味のある方、身近にいるベトナムの方とコミュニケーションを取りたい方など、お気軽にご参加ください。



協会職員

レ・ティ・イエン

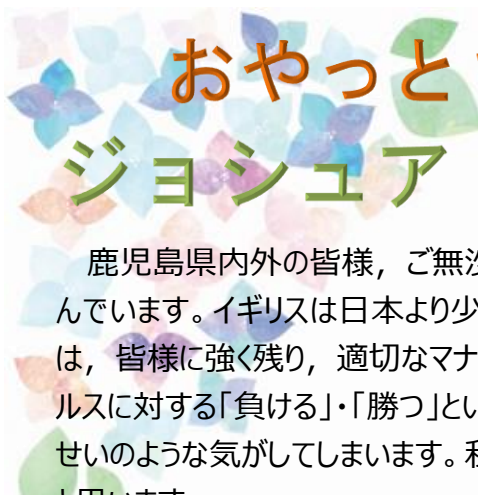
第1回 ベトナムってどんなところ?

- ・ベトナムの基礎知識
- ・あなたの知らないベトナム
- ・在住ベトナムの方からのふるさと紹介
- ・ベトナムの民族衣装紹介

第2回 もっと知りたいベトナム!

- ・ベトナム人の生活感・仕事観
- ・ドラマで観る今のベトナム
- ・日本語と比較するベトナム語の特徴
- ・鹿児島での暮らし

【問い合わせ先】 TEL:099-221-6620 Email:kia10@kiaweb.or.jp 担当:上山



おやっとなさぁ！国際交流員です！

ジョシュア ウェルチュ イギリス出身

鹿児島県内外の皆様、ご無沙汰しております。大変な時期ですが、皆様の心と体が健康であることを望んでいます。イギリスは日本より少し大変で、毎日心配しています。現在のコロナウイルスに対する取り組みは、皆様に強く残り、適切なマナーやエチケットは、今後当たり前になっていくと思っています。また、コロナウイルスに対する「負ける」「勝つ」という競争的な言葉は控えましょう。負けたという表現を使うと、感染した方のせいのような気がしてしまいます。私の考えでは、言葉の力は強いので、自分の発言には注意したほうが良いと思います。

ところで、先月南日本新聞に私についての記事が載りました。もし気づいていただいていたら、ありがたいです。多くの方々が記事について話しかけてくださり、うれしかったです。記事にもありましたが、鹿児島県に在籍する間に、日本のLGBTの取り組みなどをもっと応援させていただきたいと思っています。

では、今月のおやっとなさぁ！を始めます～

鹿児島市に住んで、半年以上経ち、色々な素晴らしいことを経験しました。ささいなことでも、毎日一つは新しいことを勉強しています。これまで、吹上浜や、志布志のビーチ、桜島、鹿屋、薩摩川内市、南九州市などへ行くことができ、県民の皆さんの心がはっきりわかりました。志布志市で迷った時は、三人の学生が手伝ってくれ、家の近くのお弁当屋さんはお肉セットしかなかったのに、ベジタリアン向けのお弁当を作ってくれました。そういうささいな優しさは、皆さんの日常生活をどんどん良くするでしょう。私もできるだけ、県民の皆さんを手伝うようにしていますが、ここで生まれた人より、町や文化、歴史について詳しくないため、力になれない場合が多いです。

最も分かってきたことは、鹿児島の人々が過去を忘れないということです。特に強く残っている印象で、私の故郷であるマンチェスターの人と鹿児島の方は、似ていると思ってきました。プライドを持っていること、過去を忘れないこと、故郷を応援する気持ちなどは似ている一部のような感じです。

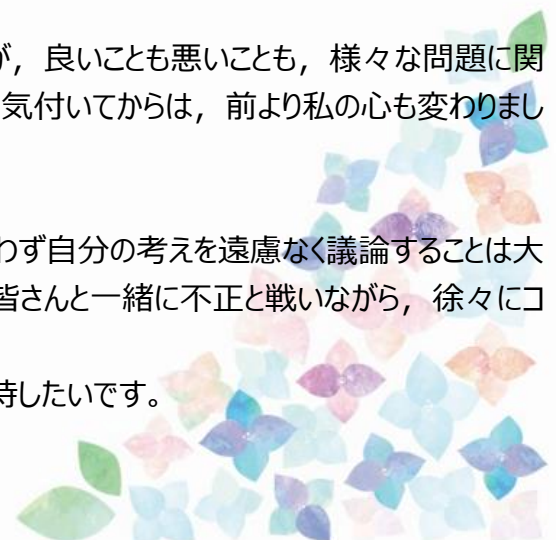
最近、家でよく考えています。生きる理由、成功したいこと、環境のためにどんな支援ができるかなどが、毎日浮かべている話題です。そして、貧富の格差、平等に対すること、動物の苦しさ、人間の苦しさなど、我慢ならない悪い話題もあります。もし、ひとりひとりが何もしなければ、そのまま変わりません。

イギリスでも、悪いニュースを聞きたくない人がいますが、それは少し勝手な考え方だと思います。世界の不正を無視しないように、お願いしたいです。次世代のため、世界の問題を知らないままにするのではなく、少しでも解決できるように一緒にがんばりましょう！

積極的な行動や考え方は、メンタルヘルスに強く影響しますが、良いことも悪いことも、様々な問題に関心をもち、それらに対して前向きに考え、行動することの大切さに気付いてからは、前より私の心も変わりました。

さて、今回は色々なことについて書いてきましたが、陰と陽を問わず自分の考えを遠慮なく議論することは大事だと信じています。将来、現在より光で満ちた世界のために、皆さんと一緒に不正と戦いながら、徐々にコロナウイルスが終息した世界へ向かいましょう。

また今度記事を書くとき、世界が少しだけでも変わっているよう期待したいです。気をつけてください！



鹿児島県から出発した JICA 青年海外協力隊員は現在およそ 900 名。今回は、その一人として 2018 年 4 月パプアニューギニアへ派遣された、中峯清光(なかみね・きよみつ)さんの活動を紹介します。



【パプアニューギニアの国旗】 赤は輝く太陽を、黒は国民を象徴する色。右上の黄色の鳥は、この国に生息する

幸せのシンボル“極楽鳥”を、左下の5つの星は南十字星を表わしています。

＼かごんま出身／

～帰ってきた青年海外協力隊員～

派遣国：パプアニューギニア×職種：観光



図 1 ラバウルの街並み

成田から派遣国のパプアニューギニアの首都まで直行便で約 7 時間、さらに 1 時間半のフライトで任地ラバウルに到着する。日本軍基地があった地として馴染み深い方もいるのではないだろうか。パプアニューギニアでは、天然ガスや鉱物などの天然資源、コプラやカカオなど農産物の輸出を主力産業としつつ観光産業に力を入れつつある。

ラバウルは戦跡をはじめ、美しい自然・サンゴ礁、火山など優良な観光資源を多く有しているが、限定的な予算や人材の不足により観光開発には多くの課題を抱えていた。そのような現状の中「したい事」「求められる事」「できる事」を追求し、①観光情

報の整備、②サービス改善、③働き方改善を中心に活動に取り組んだ。また、現地の人と一緒に考え実行することを意識し、事業の継続性や職員の自発性の定着を心掛けた。結果、観光客の満足度向上への寄与と継続的な観光開発へ貢献することができた。



図 2 現地ガイドを務める中峯隊員(右)

ボランティアを振り返った時、応募にあたり迷い・悩み、派遣中も生活や人に戸惑ったが、それら出会いのすべてに多くの学びがあったと感じる。これからは、ボランティア終了後でもラバウル地域に貢献できることを模索しつつ、世界と日本を繋ぐインバウンドに尽力することを軸に日本社会に恩返しをしていきたいと思う。



図 3 新たな観光地開発を進める現地住人

児童・生徒向け国際理解講座 (対象…県内の小・中学校)

一般向け国際理解講座 (対象…一般団体)

鹿児島県の国際交流の現状や友好関係を結んでいる
国や地域のことを紹介します！

皆さん、是非この機会を利用し、異国のことを発見してみませんか？

- 日 時：火～金（月曜日・祝祭日・年末年始を除く）
9時30分～16時30分（概ね1時間程度）
- 対応職員：協会勤務の国際交流員・協会職員
- 受入人数：特に規定なし。なお、かごしま県民交流センター開催の場合、
人数を制限させていただくことがあります。
- 受付期間：実施日の3週間前まで
- 費 用：無料（但し、原則として交通費は学校の負担となります）

《申込から実施までの流れ》

- ①電話で希望日時・参加人数・希望テーマなどを当協会に連絡
- ②受入が可能かどうかお知らせします
- ③電話等で事前打合せ
- ④実施
- ⑤終了後、感想やご意見等を聞かせて頂きます

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、講座受講時には以下の行動をお願いします。

●手指の消毒 ●マスクの着用 ●体温の測定（37.5℃以上の発熱がないことを確認）
なお、お申込みいただいた講座は、やむを得ず中止や変更になる場合があります。
ご了承ください。

【連絡先】TEL：099-221-6620 Email：kia7@kiaweb.or.jp 担当：酒井

がいこくじんそうごう そうだんまどぐち 外国人総合相談窓口

かごしま す がいこくじん かた そうだんまどぐち
鹿児島にお住まいの外国人の方のための相談窓口
です。生活、在留資格、労働、医療、福祉などで困った
ことがありましたら、お気軽にご相談ください。

対応言語

日本語/英語/中国語/韓国語/ベトナム語/タガログ語/
インドネシア語/ネパール語/クメール語/タイ語/ミヤ
ンマー語/ポルトガル語/スペイン語/マレー語/フラン
ス語/ロシア語/ドイツ語/イタリア語/モンゴル語

かごしまけんこくさいこうりゅうきょうかい
鹿児島県国際交流協会内

TEL：070-7662-4541

E-mail：kiasoudan@gmail.com



Facebook



本誌・掲載内容に関する問合せ・申込み先

公益財団法人鹿児島県国際交流協会
(火曜～日曜 9:00～17:00)

〒892-0816 鹿児島市山下町14-50

かごしま県民交流センター1階

Tel: 099-221-6620 Fax: 099-221-6643

URL: <https://www.kiaweb.or.jp/>

Email: kia@kiaweb.or.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/Kagoshima.Intl.Assoc>

「国際交流ひろば」は、ホームページにも毎月掲載しています。ご自由にダウンロードください。